

最大の効果を

一般会計で410億円の予算を編成

「日本一住みよいふるさと成田」を目指して



平成15年度予算案が3月定例会市議会で可決されました。予算総額は、594億2,674万円。内訳は、一般会計で410億円、特別会計が5会計で158億1,965万円、水道事業会計が26億0,709万円です。

前年度と比較すると、一般会計で13億円(3.1%)の減額となりましたが、これは保健福祉館整備事業などの大規模事業が完成または終息に向かっていることが原因で、厳しい経済情勢のなかでも市民生活に必要な予算は確保し、さらに充実した予算となっています。

本号では平成15年度予算の概要についてお知らせします。



最少の経費で

六つの重点目標を柱に

わが国の経済は、長期低迷化する景気の先行きにまだまだ不透明感が色濃く、景気の拡大は望めない状況にあります。国や地方公共団体においても税収などの減収により非常に厳しい財政運営を強いられています。

本市財政も例外ではなく、歳入面では、長期低迷する経済状況を反映し、法人市民税、固定資産税などの減収に伴い、財政運営は非常に厳しいものになっています。

しかし、このような状況にあっても、「日本一住みよいふるさと成田」の創造を目指す本市は、成田市百年の大計に立ち、第6次総合5カ年計画、成田市共生大綱、成田自然郷構想に沿って、「最少の経費で最大の効果」を念頭に、昨年に引き続き『成田空港問題の完全解決』『福祉医療行政の充実』『駅前整備とまちづくり』『観光と産業の振興』『教育文化行政の振興』『環境行政の推進』の六つの重点目標を柱に、各種事業の緊急性・優先度を考慮し、一層の経費節減を図るとともに、財政の健全性の確保と効率的な財政運営に留意しながら平成15年度予算を編成しました。

予算の内訳

◆一般会計…410億円

一般会計とは市の基本的な行政を行うための会計です。

◆特別会計…158億1,965万円

特別会計とは、特定事業を行う場合に一般会計と区分して経理する必要のあるときに設ける会計です。本市では次の5会計が設けられています。

○国民健康保険…55億3,331万円

被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際し、必要な保険給付を行います。

○下水道事業…26億4,808万円

都市排水施設の整備を行い、市民生活の環境整備を図ることを目的としています。

○公設地方卸売市場…3億6,951万円

青果物、水産物、生鮮食料品などを安定した価格で供給し、市民生活の向上を図ります。

○老人保健…48億6,542万円

老人医療受給者に、医療費を給付することを目的としています。

○介護保険…24億0,333万円

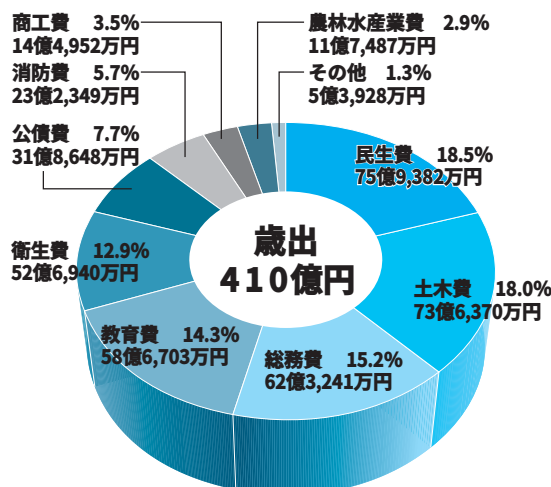
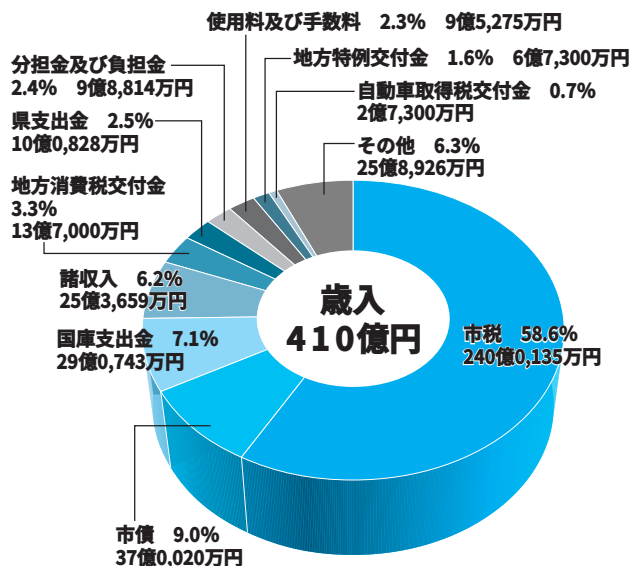
被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行います。

◆企業(水道事業)会計…26億0,709万円

企業会計として「水道事業会計」があります。

- ・水道事業収益(収益的収入)…19億2,799万円
- ・水道事業費用(収益的支出)…16億5,714万円
- ・資本的収入……………4億1,251万円
- ・資本的支出……………9億4,995万円

●一般会計予算の内訳



市では、百年の大計に立ち「ずっと住みつづけたいまち」を目指して、市民のみなさんの暮らしに密着した事業を進めています。

4～6ページでは、今年度に行う「六つの重点目標」別の主な事業と市税の内訳、市民一人当たりの予算額について紹介します。



2,500m滑走路の整備が待たれる成田空港

1. 『成田空港問題の完全解決』

- ▶ 空港周辺対策事業基金積立金 5億0,001万円
成田空港周辺を取り巻くさまざまな問題に積極的に取り組んでいくための基金です。
- ▶ 成田新高速鉄道アクセス事業 1億4,000万円
成田新高速鉄道整備の建設主体である、成田高速鉄道アクセス(株)に対し出資および補助します。
- ▶ (仮称)北羽鳥多目的広場整備事業 1,090万円
- ▶ 航空機騒音地域補助事業 6,169万円
- ▶ 民家防音家屋等維持管理費補助事業 2億5,989万円
- ▶ 三里塚複合施設整備事業 2,795万円
- ▶ 野毛平周辺地域整備事業 500万円
- ▶ 騒音地域土地利用計画策定事業(久住地区) 300万円
- ▶ 十余三周辺環境整備事業 300万円

3. 『駅前整備とまちづくり』

- ▶ J R・京成成田駅中央口地区整備事業 3,812万円
- ▶ 暫定仮設歩道整備事業 5,214万円
- ▶ 囲護台踏切立体交差化事業 1億3,677万円
ニュータウンと旧市街地を結ぶ市道の整備が完了し、今年度中に供用が開始されます。
- ▶ 都市公園整備事業(近隣・栗山公園) 2億5,920万円
栗山公園を市民に、より親しんでもらうため、S Lを中心とした公園として平成16年度オープンを目指し整備します。
- ▶ 郷部線整備事業 9億7,670万円
- ▶ 馬橋竹下線整備事業 4,689万円
- ▶ 久住駅前線整備事業 6,110万円
- ▶ 土屋房谷津土地区画整理事業 3,000万円
- ▶ 並木町土屋線(花崎町・上町)架空線地中化事業 2億3,400万円
並木町土屋線(花崎町・上町地区)の電線を地下に埋設することにより、地区の景観の向上を図ります。
- ▶ 表参道整備事業 9,946万円
- ▶ 都市計画策定事業 1,300万円



立体交差化工事が進む囲護台踏切

「夜間急病診療所」が建設される保健福祉館



2. 『福祉医療行政の充実』

- ▶ 保健福祉館整備事業 4億0,251万円
市民の保健・医療・福祉の拠点施設として今年度は、内科・小児科、外科、歯科の診療科目を備えた夜間急病診療所の整備を行います。
- ▶ 児童ホーム建設事業 5,028万円
- ▶ 子育て支援事業 849万円
- ▶ 成田赤十字病院増改築工事助成事業 5億0,000万円
- ▶ 精神障害者授産施設管理運営事業 1,567万円
- ▶ 夜間急病診療所事業 4,308万円
- ▶ J R成田駅エレベーター等整備補助事業 1億4,333万円
鉄道事業者がJR成田駅にエレベーターなどを設置するバリアフリー化推進事業に対し補助します。



4. 『観光と産業の振興』

- ▶都市公園整備事業(地区・三里塚記念公園) 3,125万円
三里塚記念公園の利便性を図るため便所の改築をします。
- ▶農道整備事業 6,900万円
- ▶排水路整備事業 2億1,050万円
- ▶商店街共同施設設置補助事業 1,879万円
- ▶緊急地域雇用創出特別基金事業 2,488万円



市民の憩いの場「三里塚記念公園」

5. 『教育文化行政の振興』

- ▶個性を生かす教育推進事業 1億5,231万円
少人数学習推進教員などを増員し、よりきめ細かな指導を行うことにより、子どもたちの学校生活への充実感や心身の健康の保持増進を図ります。
- ▶久住第一小学校拡張用地購入事業 12億0,536万円
- ▶文化財保存展示施設整備事業 400万円
- ▶小・中学校外国人英語講師派遣事業 8,872万円
小・中学生英語教育の一層の充実を図るため、昨年に引き続き英語授業のさらなる拡大を図ります。
- ▶小学校英語科研究開発事業 1,341万円
- ▶成田小学校分離新設校建設事業 1,200万円
- ▶平成小学校分離新設校建設事業 4,669万円
- ▶加良部小学校増築事業 1,200万円
- ▶三里塚小学校屋内運動場改築事業 2,100万円
- ▶陸上競技場スタンド改修事業 3,000万円



国際社会で活躍できる人材の育成を

6. 『環境行政の推進』

- ▶いずみ聖地公園拡張整備事業 8億8,558万円
市民の墓地需要への対応と、騒音下の土地利用を図るため、良好な公園緑地機能をもつ墓園として、拡張を図ります。利用者募集開始は、平成17年度の予定です。
- ▶新ごみ処理施設整備事業 500万円
- ▶地下水汚染に係る浄水器設置補助事業 375万円
- ▶消防車両整備事業 2億7,250万円
- ▶南三里塚駒井野線整備事業 3億1,100万円
- ▶側溝・排水整備事業 2億0,900万円
- ▶道路整備・維持補修事業 14億2,844万円
- ▶郷部大橋耐震補強事業 2億3,400万円
供用開始後24年が経過し、老朽化している郷部大橋の耐震補強、落橋防止対策を実施します。



拡張される「いずみ聖地公園」



「これからも住みつづきたい成田」のために

市税の内訳

税 目	当初予算額	構成比
固定資産税	151億9,525万円	63.3%
市民税	75億0,282万円	31.3%
市たばこ税	9億5,381万円	4.0%
特別土地保有税	5,334万円	0.2%
都市計画税	1億9,612万円	0.8%
その他市税	1億0,001万円	0.4%
合 計	240億0,135万円	100.0%

市民一人当たりの予算額・420,698円の内訳

当初予算額÷平成15年3月1日現在人口（97,457人）



民生費 77,920円



土木費 75,559円



総務費 63,950円



教育費 60,201円



衛生費 54,069円



公債費 32,696円



消防費 23,841円



商工費 14,873円



農林水産業費 12,055円
その他 5,534円

※平成15年度予算についてくわしくは財政課（☎20-1512）へ。